

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
日本郵便株式会社	代表取締役社長	横山 邦男	東京都	運輸業、郵便業	https://www.post.japanpost.jp

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年5月24日
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	⑪	高速道路の利用(※)	・高速道路の新規開通により、運行時間の短縮につながる経路となる場合は新規開通道路の利用ルートへ変更し、運行時間の短縮に努めます。
2	A	⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト(※)	・モーダルシフト及び客貨混載について推進します。
3	C	②	働き方改革等に取り組む物流事業者の積極的活用	・「ホワイト物流」推進運動に参加している運送事業者への加点制度を新設し、事業者登録の際に優遇することを推進します。
4	D	①	荷役作業時の安全対策	・社員雇入時や繁忙期前に、ロールパレットを取り扱う全社員にロールパレット等労働災害防止DVDを視聴させることにより、荷役作業時のロールパレット労働災害を防止します。
5	E	①	宅配便の再配達削減	・お客さまが荷物等をスムーズに受け取れる取組を通して、再配達を削減します。 ①LINE通知サービスやメールを活用した配達事前通知の利用拡大を図ります。 ②指定場所配達(置き配)を知っていただき、多くのお客さまにご利用いただける取組を行います。 ③自宅以外での受取拠点の拡充に取り組めます。
6	F	①	自動運転の実用化	・ドライバー不足に対応するため、自動運転の実用化を目指します
7	F	②	輸送の生産性向上	・拠点間輸送について、25mフルトレーラーの拡大を図り、輸送の生産性向上を図ります。
PR欄				